

基準地番号	提出先	所属分科会名	業者名	都市デザイン鑑定株式会社
杉並(都)5-13	東京都	区部第8	氏名	不動産鑑定士 小林 達哉
鑑定評価額	162,000,000 円	1 m <sup>2</sup> 当たりの価格	1,360,000 円/m <sup>2</sup>	

## 1 基本的事項

(1)価格時点	令和 6年 7月 1日	(4)鑑定評価日	令和 6年 7月 3日	(6)路線価	[令和 6年 1月]	1,030,000 円/㎡
(2)実地調査日	令和 6年 6月 6日	(5)価格の種類	正常価格		路線価又は倍率	倍
(3)鑑定評価の条件	更地としての鑑定評価				倍率種別	

## 2 鑑定評価額の決定の理由の要旨

(1) 基準地	所在地及び地番並びに 「住居表示」等		杉並区高円寺南三丁目976番17外 「高円寺南3-58-29」				地積 (㎡)	119 ( )	法令上の規制等			
	形状	敷地の利用の現況		周辺の土地の利用 の状況		接面道路の状況	供給 処理施 設状況	主要な交通施設との 接近の状況		商業 ( 80, 500 ) 防火		
	1:2	店舗兼住宅 S4		小売店舗、飲食店等 が建ち並ぶ商業地域		東5.9m区道	水道、 ガス、 下水	高円寺 230m		(その他) ( 100, 354 )		
(2) 近隣 地域	範囲		東 15 m、西 15 m、南 30 m、北 60 m				標準の使用	中層店舗兼共同住宅地				
	標準的画地の形状等		間口 約 8 m、奥行 約 15 m、規模				120 ㎡程度、形状 長方形					
	地域的特性	特記 事項	特記すべき事項はない。		街 路	5 . 9 m区道	交通 施設	高円寺駅 南西方230m		法令 規制	商業 ( 100, 354 ) 防火	
	地域要因の 将来予測		高円寺駅近くの繁华性のあるアーケード商店街であり、協業活動も盛んである。既に成熟化した商業地域であるが、店舗需要は回復し、投資需要も堅調で、地価は上昇傾向である。									
(3)	最有効使用の判定						中層店舗兼共同住宅地		(4)対象基準地 の個別的要 因	ない		
(5)鑑定評価の手法 の適用	取引事例比較法		比準価格				1,420,000 円/㎡		(4)対象基準地 の個別的要 因	ない		
	収益還元法		収益価格				1,120,000 円/㎡					
	原価法		積算価格				/ 円/㎡					
	開発法		開発法による価格				/ 円/㎡					
(6)市場の特性		同一需給圏は杉並区及び周辺市区内の近隣商業地域、普通商業地域、路線商業地域等で、主としてJR中央線沿いの駅付近の商業地域である。需要者の属性は店舗経営を行う事業法人が中心であるが、投資用店舗兼共同住宅等を取得する投資家等もある。杉並区の土地取引件数、取引面積は概ね堅調であったが、最近では軟調傾向も窺える。但し、基準地のような繁华性がある商業地需要は強い。土地は100㎡程度で総額1～2億円台が必要の中心と見られる。										
(7)試算価格の調整・ 検証及び鑑定 評価額の決定の 理由		繁华性のある駅近くの商業地であり、同一需給圏内の類似地域等から多数の信頼性ある取引事例及び賃貸事例が収集できた。また、基準地の需要目的は店舗経営を行う事業法人が中心であるが投資用も多い。従って、取引市場の動向を反映した比準価格を重視し、収益価格を比較考量し、標準地及び指定基準地との検討を踏まえて、鑑定評価額を上記のとおり決定した。										
(8) 公示 価格 とし た	代表標準地	標準地	時点 修正	標準化 補正	地域要 因の比 較	個別的 要因の 比較	対象基準地 の規準価格 (円/㎡)	内 訳	標準化 補正	街路 0.0 交通 0.0 環境 0.0 画地 0.0 行政 0.0 その他 0.0	地域 要因	街路 -0.4 交通 0.0 環境 -33.0 行政 -5.4 その他 0.0
	標準地番号 杉並5-5		[ 105.3 ] 100	100 [ 100.0 ]	100 [ 63.1 ]	100 [ 100.0 ]	1,350,000					
(9) 指定 から の 検 討 基 準 地	指定基準地番号		時点 修正	標準化 補正	地域要 因の比 較	個別的 要因の 比較	対象基準地 の比準価格 (円/㎡)	内 訳	標準化 補正	街路 0.0 交通 0.0 環境 0.0 画地 0.0 行政 0.0 その他 0.0	地域 要因	街路 +1.6 交通 +1.0 環境 -28.0 行政 -5.4 その他 0.0
	杉並(都)5-10 前年指定基準地の価格		[ 109.4 ] 100	100 [ 100.0 ]	100 [ 69.9 ]	100 [ 100.0 ]	1,360,000					
(10) 対 象 基 準 地 の 前 年 標 準 価 格 等 か ら の 検 討	-1 対象基準地の検討 継続 新規 前年標準価格 1,210,000 円/㎡				価 格 形 成 要 因 の 変 動 状 況	[ 一般的 要 因 ]	物価金利動向の影響に注視が必要であるが、経済状況は良好で、杉並区は人口、世帯数共に増加傾向で、商業地需要にも及んでいる。					
	-2 基準地が共通地点(代表標準地等と 同一地点)である場合の検討 代表標準地 標準地 標準地番号 公示価格 円/㎡						[ 地 域 要 因 ]	繁华性のある駅付近の商業地域であり地域要因に大きな変動はない。店舗売上は回復傾向で、事業用、投資用共に需要は堅調である。				
	変動率 年間 +12.4 % 半年間 %							[ 個別的 要 因 ]	個別的要因に変動はない。			